

鶏卵の生産現場における衛生管理

農事組合法人NPC 代表理事 廣井 洋司

NPCの前身である北和養鶏振興会は、県内産で安心、安全、おいしい鶏卵を奈良市民生活協同組合（以下、「市民生協」とする。）へ常時供給することを目的に、昭和50年10月に発足し、産直事業を開始した。当時、PCBによる海洋汚染や抗生物質等の乱用が社会問題となっており、安全な食品が求められていた。昭和51年1月に北和養鶏振興会において飼料の安全性について検討し、昭和52年2月から、出荷卵の農薬・抗生物質等の残留検査を開始した。このころ消費者の安全志向の増加とともに、産直卵の需要が急速に増加し、出荷する生産者も増加したため、昭和52年4月に生協出荷者部会が発足した。生協出荷者部会では、県家畜保健衛生所（以下「家保」とする。）による年4回の衛生検査、飼料協定（さくら卵は自家配合・白色卵は指定配合）を取り決め、安全性と品質向上に努めた。平成3年9月、農協法に基づき組織を農事組合法人エヌ・ピー・シー（以下「NPC」とする。）とし、より一層の意志統一を図った。平成6年春には多様化する消費者ニーズに対応し、生産者の負担軽減を図るため、鶏卵の包装を一元化、効率的に処理する奈良県養鶏農業協同組合GPセンターが建設された。

1. NPCの組織

出資金2,000万円、組合員21名、鶏肉部門と鶏卵部門がある。

2. NPCの目的

- ・新鮮、安全、良質な鶏卵肉を生産し、それに伴う県内流通を整備する。
- ・市民生協との産直交流と流通促進、販売拡大を図る。
- ・NPC組合員の意識高揚、団結を図る。

3. NPCの事業内容

- ・鶏卵肉生産性向上事業（研修会を実施し、意識高揚を図る）
- ・鶏卵肉品質向上事業（衛生的な飼養管理、各種検査による保証制度）
- ・販売拡大事業（商品展示会、商品説明会、店舗等での試食実施）
- ・調査研究事業（付加価値のある鶏卵肉調査研究）
- ・鶏卵流通合理化事業（GPセンターの利用規約に基づき産直事業の強化拡大、流通の定着、発展を図る。）

4. NPCの11年度産直鶏卵肉販売量

1) 鶏卵	1, 739, 390 kg
2) 温泉卵 5ヶ入りパック	17, 586 パック
3) 鶏肉	269, 430 kg

5. 産直事業のしくみ

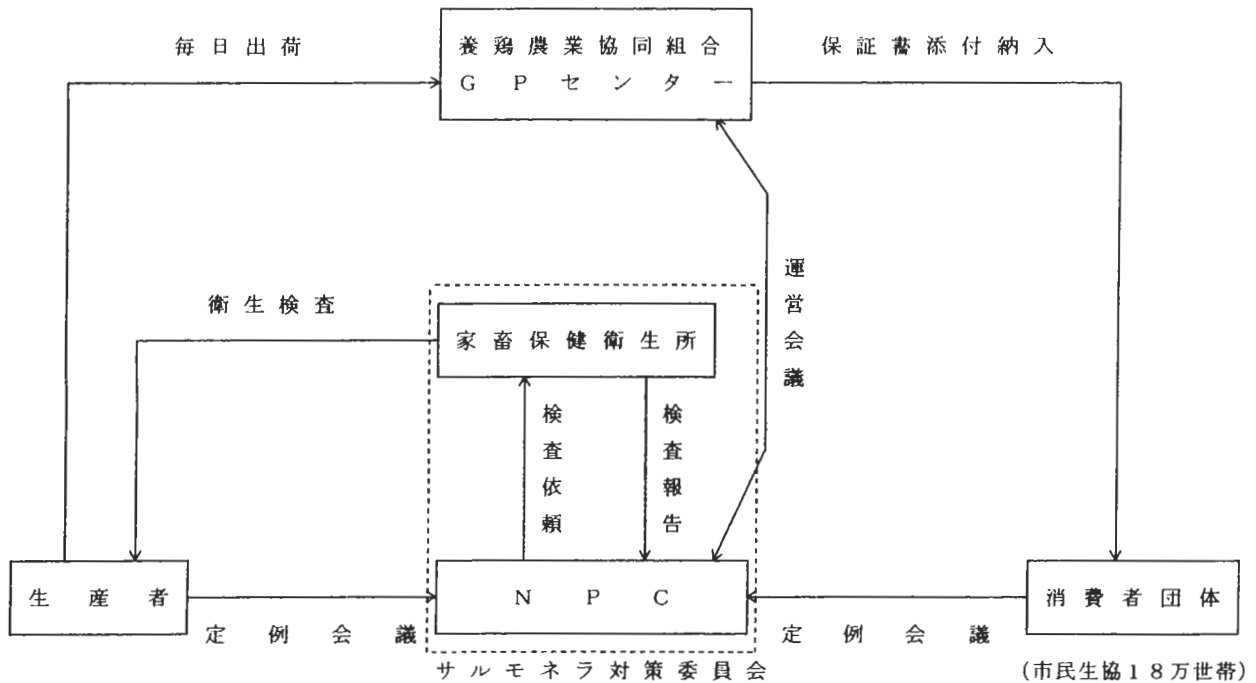


図1. 産直事業のしくみ

6. 産直農家の条件

- ・飼養管理 開放鶏舎で飼養し、強制換羽は行わない。原則として集卵は1日2回、毎日GPへ出荷する。
 - さくら卵 自家配合飼料（ゴトウ配合例を使用）
鶏種はゴトウさくら。淘汰は50%産卵到達日齢から13～14ヶ月とする。
 - 白色卵 委託配合飼料（配合割合は市民生協と協議し、家保の助言を受ける。）
品種は白色レグホン系で、淘汰は50%産卵到達日齢から14ヶ月とする。
- ・保証書を添付すること。
- ・包装は5kg（コンテナ）、20個入り1.3kg（モールド）、10個パック（P.S.）とする。
- ・生産者は、毎月一回の定例会議に出席し、販売価格を決定する。

7. 衛生検査項目

鶏の健康検査	鶏卵の品質検査	環境衛生検査
NDHI 抗体価 MG 感染症 MS 感染症 ひな白痢検査	ハウユニット 卵殻の厚さ 卵黄指数 卵形指数 卵黄色彩 血斑肉斑 細菌検査	鶏ふん処理 衛生環境 鶏舎の清潔度

表1. 衛生検査項目

生産者は、検査結果に基づき、家保より改善指導を受ける。

8. 保証書

保 証 書			
農事組合法人NPC			
<p>この鶏卵は、奈良県家畜保健衛生所の指導のもと、本会が定期的に実施する衛生検査（鶏卵の品質、鶏の健康、鶏舎環境等）に合格した地場新鮮卵です。</p>			
産卵日	平成	年	月 日
賞味期限	平成	年	月 日
			生産者 ○○養鶏場
<p>奈良県養鶏農業協同組合鶏卵GPセンター 磯城郡田原本町大安寺 98-1 ☎ 07443-3-4911</p>			

図2. 保証書

9. 今後の課題と展望

近年、サルモネラによる食中毒が増加傾向にあり、生産者サイドでのサルモネラ対策が求められている。NPCではサルモネラワクチンを用いないでクリーンな鶏舎環境を保持する為に、昨年度、飼養管理マニュアルを作成し徹底することを申し合わせた。しかしながら、NPC組合員毎に設備や鶏舎構造等に違いがあり、マニュアルどおりの飼養管理を行うことは困難であった。そこで今年度よりサルモネラ対策委員会を設置し、今までの衛生検査以外に鶏舎環境等のサルモネラモニタリングを行っている。また、NPC組合員の

意識高揚と衛生管理の改善の為アンケートを調査を実施し、これに基づいて各農場の衛生管理マニュアルを作成したいと考えている。

奈良県産の鶏卵を自信を持って供給し、消費者の信頼と安心を得ることが、今後の経営の安定をもたらすと考えている。